

目 次

		ページ
SKYLIGHT 〈今月の焦点〉	X線で見えた帆座超新星残骸	茂山俊和 246
EUREKA 〈研究紹介〉	太陽コロナX線ジェットと その磁気リコネクションモデル	横山央明 252
ASTRO EXPRESS 〈論文速報〉	強い電波源のホットスポット/ AC ¹⁸ O Survey of Dense Cloud Cores in Taurus : Core properties	260
シリーズ	《公開！うちの研究室(6)》 福岡教育大学天文学研究室	金光 理 261
IAU 総会来る！	夢のような二週間：IAU 京都総会	263
月報だより		265

表紙説明

リコネクションモデルに基づいた太陽X線ジェットの数値シミュレーション。カラーは温度（左図）・密度（右図，対数表示），線は磁力線，矢印は速度分布。磁力線にそって左上にのびている高温な流れがX線ジェットにあたる。またそのすぐ左隣に低温・高密な分布が見える。これはH α サージにあたる。領域サイズはおよそ24,000 km \times 18,000 km。温度の単位は 4×10^4 K，密度の単位は 10^{15} cm³。ジェットの速度はAlfvén速度（太陽コロナで，1,000 kms⁻¹程度）の半分ぐらい。

(EUREKA 参照)

(表紙イラストレーション：藤居保子)